

● 出火件数(人口1万人当たり)

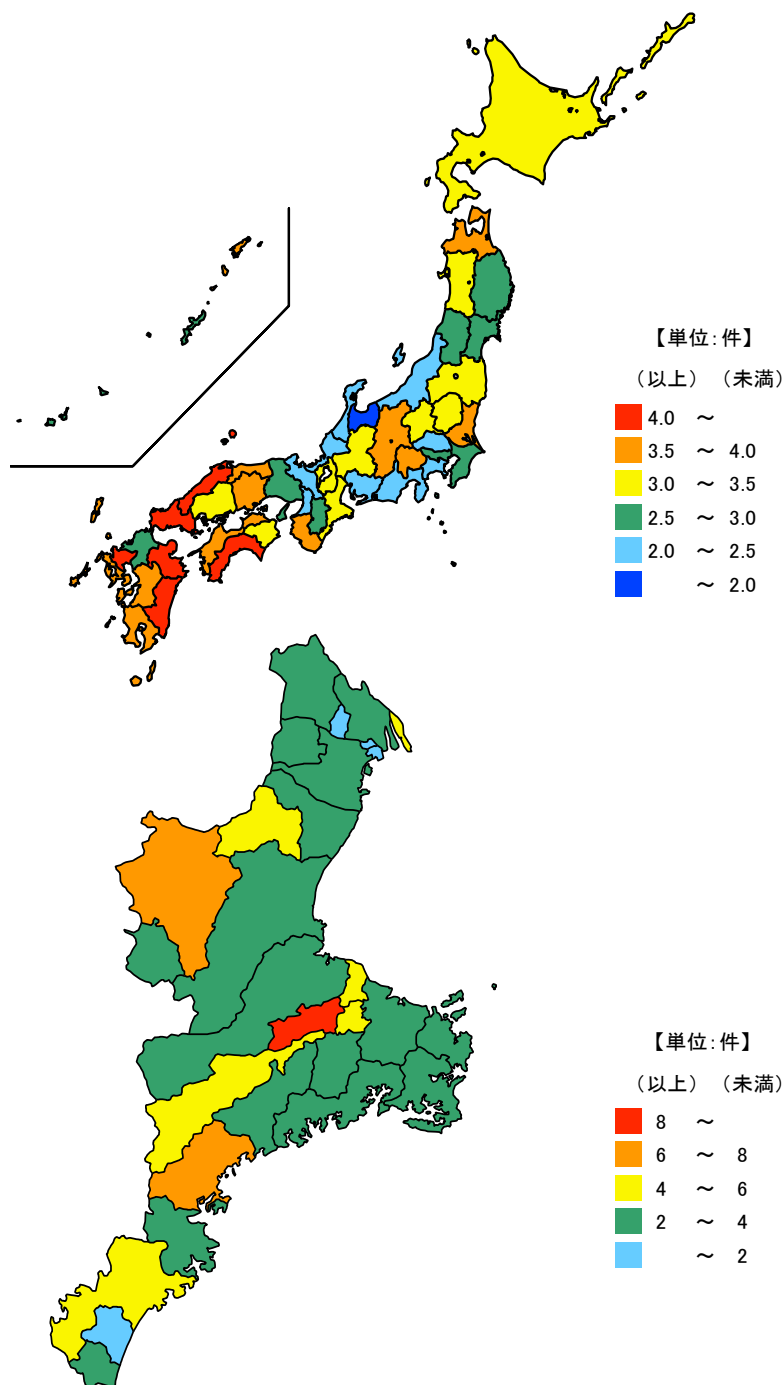
令和4年

単位：件

都道府県	値	順位
全 国	2.88	
大 分 県	4.93	1
高 知 県	4.53	2
山 口 県	4.50	3
島 根 県	4.38	4
宮 崎 県	4.34	5
三 重 県	3.46	19
京 都 府	2.11	43
大 阪 府	2.10	44
石 川 県	2.06	45
神 奈 川 県	2.06	46
富 山 県	1.48	47

単位：件

市 町	値	順位
多 気 町	8.47	1
伊 賀 市	7.81	2
紀 北 町	6.07	3
玉 城 町	5.24	4
熊 野 市	4.97	5
木 曾 岬 町	4.93	6
亀 山 市	4.85	7
明 和 町	4.78	8
大 台 町	4.59	9
津 市	3.83	10
志 摩 市	3.81	11
紀 宝 町	3.78	12
鈴 鹿 市	3.65	13
南 伊 勢 町	3.44	14
いなべ市	3.34	15
菰 野 町	3.13	16
松 阪 市	3.11	17
名 張 市	2.86	18
鳥 羽 市	2.83	19
伊 勢 市	2.60	20
桑 名 市	2.57	21
大 紀 町	2.54	22
度 会 町	2.53	23
四 日 市 市	2.39	24
尾 鷲 市	2.38	25
川 越 町	1.94	26
東 員 町	1.93	27
朝 日 町	1.81	28
御 浜 町	1.21	29



令和4年1月～12月の三重県の人1万人当たりの出火件数は3.46件で、全国順位は19位となっています。

県内では、多気町、伊賀市、紀北町等で多く、一方、御浜町、朝日町、東員町等では少なくなっています。

市町でみると、実数が少ないため年により大きく変動することがあります。

【資料出所】

全国・都道府県の出火件数(出火率)：消防庁「令和4年(1月～12月)における火災の状況(確定値)」

三重県市町の出火件数：三重県防災対策部消防・保安課調べ

三重県市町の人口：三重県地域連携・交通部市町行財政課「三重県の住民基本台帳人口・世帯数の状況」

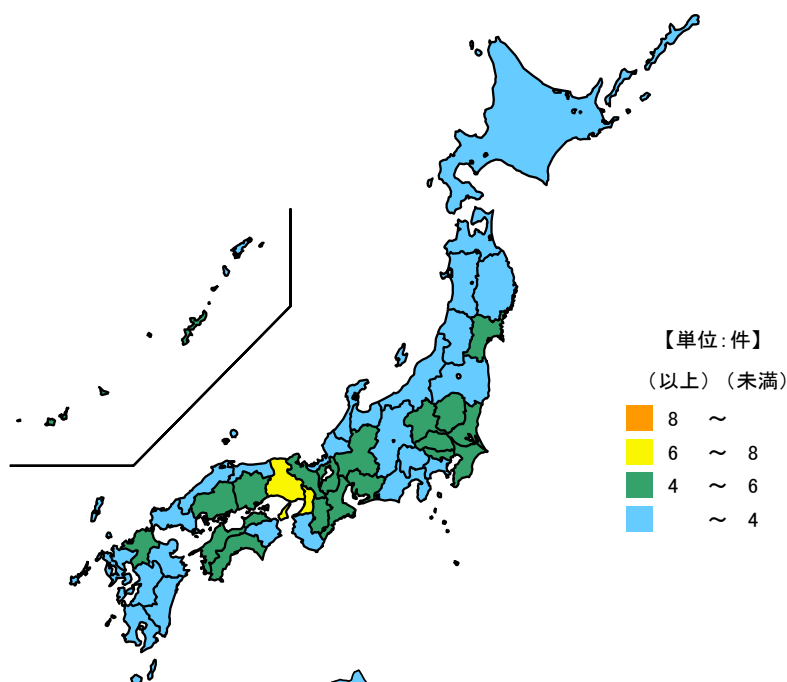
【算出方法】 出火件数÷人口×10,000

● 刑法犯認知件数(人口千人当たり)

令和4年

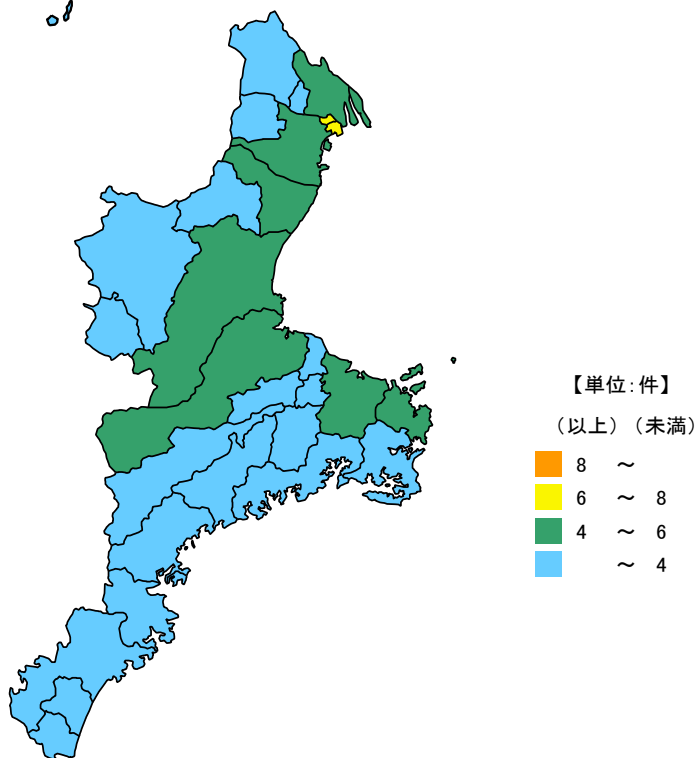
単位：件

都道府県	値	順位
全 国	4.8	
大 阪 府	7.8	1
兵 庫 県	6.1	2
埼 玉 県	5.7	3
茨 城 県	5.6	4
福 岡 県	5.6	5
三 重 県	4.4	17
山 形 県	2.8	43
長 崎 県	2.5	44
大 分 県	2.5	45
岩 手 県	2.2	46
秋 田 県	2.0	47



単位：件

市 町	値	順位
朝 日 町	6.9	1
川 越 町	6.7	2
四 日 市 市	5.8	3
鳥 羽 市	5.5	4
鈴 鹿 市	5.2	5
桑 名 市	4.5	6
津 市	4.4	7
松 阪 市	4.1	8
木 曽 岬 町	4.1	9
伊 勢 市	4.1	10
志 摩 市	3.7	11
伊 賀 市	3.6	12
亀 山 市	3.6	13
尾 鷲 市	3.5	14
菰 野 町	3.5	15
南 伊 勢 町	3.4	16
東 員 町	3.2	17
玉 城 町	3.2	18
名 張 市	3.1	19
いなべ市	3.0	20
明 和 町	2.8	21
熊 野 市	2.4	22
紀 北 町	2.3	23
大 台 町	2.3	24
多 気 町	2.3	25
大 紀 町	2.2	26
御 浜 町	2.2	27
紀 宝 町	2.1	28
度 会 町	1.6	29



令和4年1月～12月の三重県の人口千人当たりの刑法犯認知件数は4.4件で、全国順位は17位となっています。

県内では、朝日町、川越町、四日市市等で多く、度会町、紀宝町、御浜町等では少なくなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：警察庁「犯罪統計」

三重県市町：三重県警察本部「三重県における刑法犯の認知・検挙状況」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

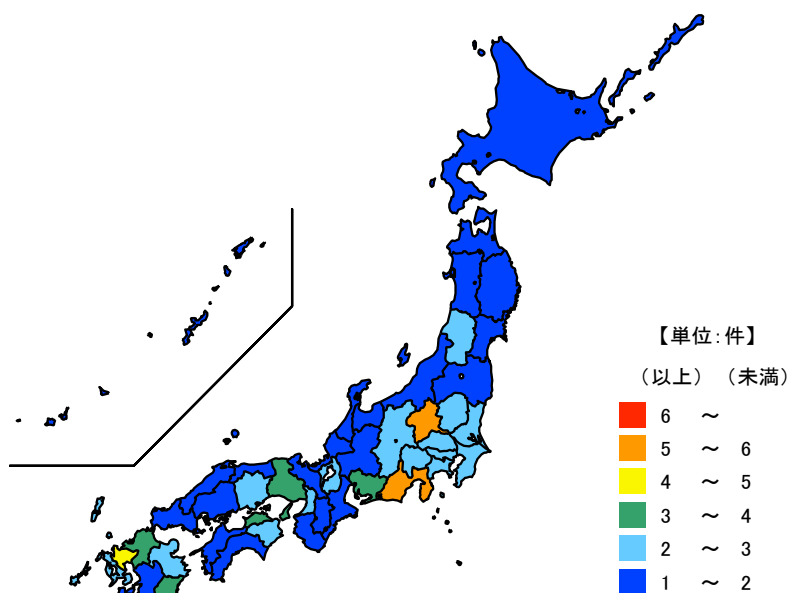
【算出方法】 刑法犯認知件数÷総人口×1,000

● 交通事故（人身事故）発生件数（人口千人当たり）

令和4年

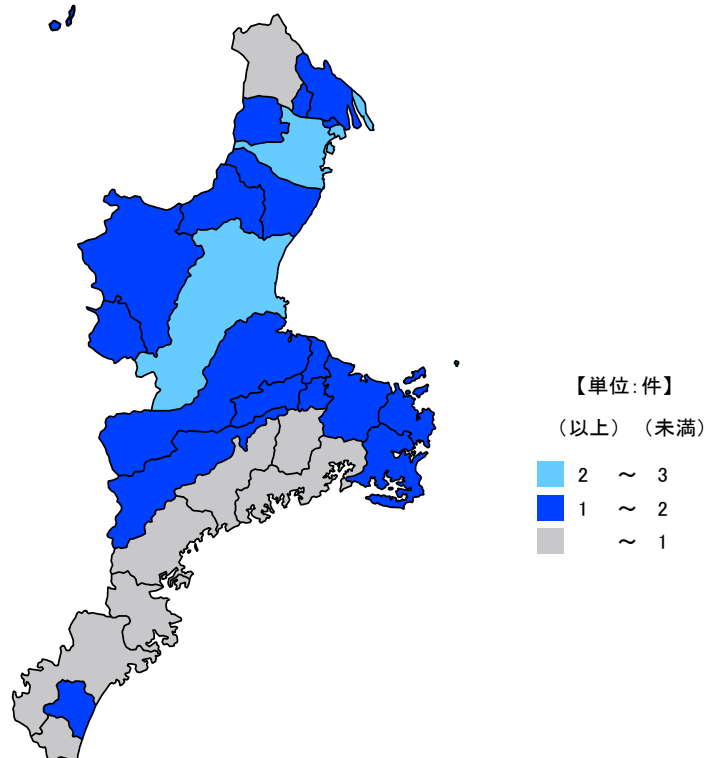
単位：件

都道府県	値	順位
全 国	2.41	
静 岡 県	5.21	1
群 馬 県	5.12	2
佐 賀 県	4.04	3
福 岡 県	3.88	4
宮 崎 県	3.61	5
三 重 県	1.67	33
新 潟 県	1.27	43
福 井 県	1.25	44
秋 田 県	1.24	45
島 根 県	1.16	46
鳥 取 県	1.10	47



単位：件

市 町	値	順位
木曾岬町	2.22	1
四日市市	2.15	2
津 市	2.05	3
川越町	2.01	4
玉城町	1.82	5
桑名市	1.67	6
亀山市	1.63	7
松阪市	1.55	8
伊勢市	1.55	9
明和町	1.53	10
鈴鹿市	1.44	11
菰野町	1.42	12
朝日町	1.35	13
伊賀市	1.31	14
東員町	1.28	15
大台町	1.21	16
御浜町	1.15	17
名張市	1.15	18
多気町	1.10	19
志摩市	1.05	20
鳥羽市	1.01	21
度会町	0.92	22
いなべ市	0.86	23
尾鷲市	0.78	24
紀宝町	0.70	25
南伊勢町	0.68	26
熊野市	0.59	27
紀北町	0.58	28
大紀町	0.41	29



令和4年1月～12月の三重県の人口千人当たりの交通事故（人身事故）発生件数は1,677件で、全国順位は33位となっています。県内では、木曾岬町、四日市市、津市、川越町が2件以上となっています。一方、大紀町、紀北町、熊野市等8市町では1件未満となっています。

【資料出所】

全国・都道府県：警察庁「警察白書」
 三重県市町：三重県警察本部「三重の交通事故」
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

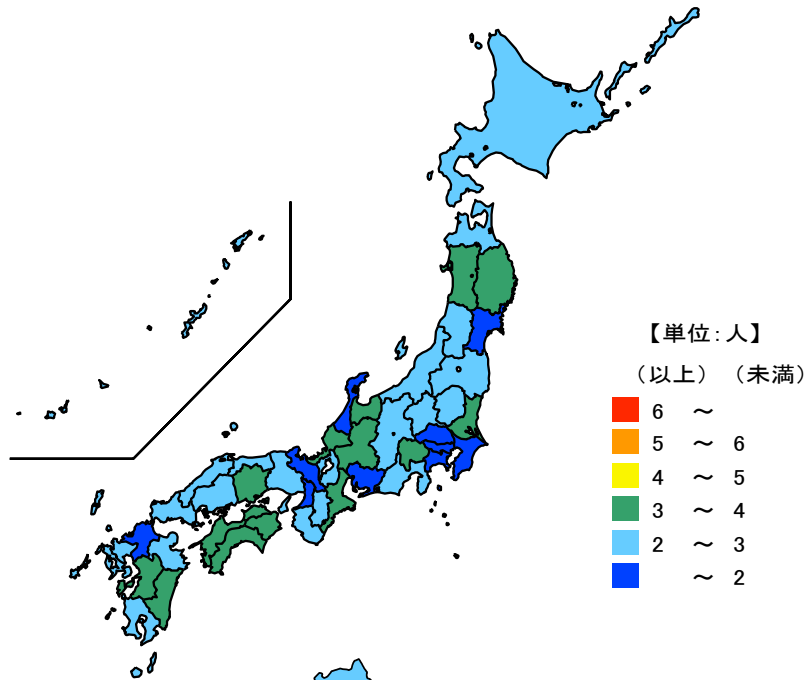
【算出方法】 発生件数÷総人口×1,000

● 交通事故死者数(人口10万人当たり)

令和4年

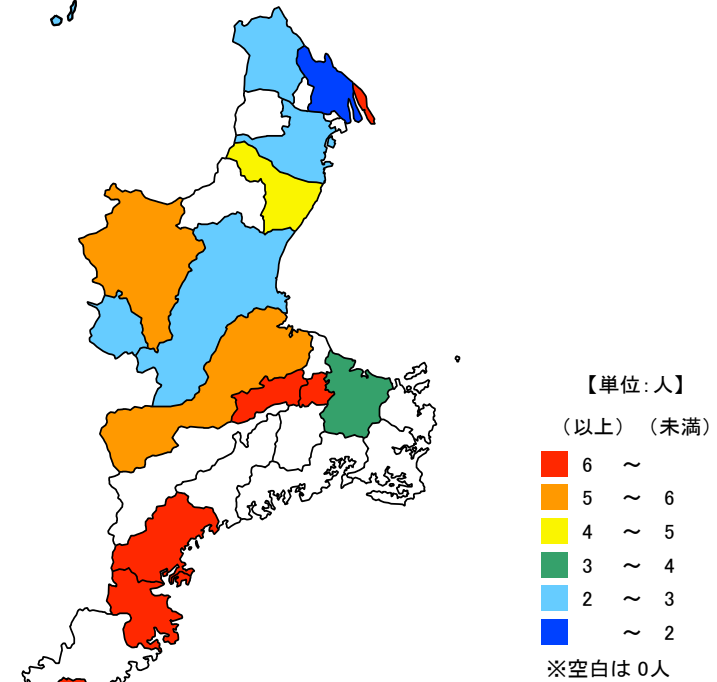
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.09	
岡山県	3.97	1
岐阜県	3.85	2
高知県	3.85	3
香川県	3.75	4
福井県	3.59	5
三重県	3.44	7
大阪府	1.61	43
福岡県	1.47	44
埼玉県	1.42	45
神奈川県	1.22	46
東京都	0.94	47



単位：人

市 町	値	順位
尾鷲市	19.44	1
木曾岬町	17.10	2
御浜町	12.76	3
紀宝町	9.98	4
多気町	7.32	5
紀北町	7.25	6
玉城町	6.73	7
伊賀市	5.80	8
松阪市	5.12	9
鈴鹿市	4.66	10
伊勢市	3.32	11
名張市	2.67	12
四日市市	2.63	13
津市	2.58	14
いなべ市	2.25	15
桑名市	1.46	16
亀山市	—	—
鳥羽市	—	—
熊野市	—	—
志摩市	—	—
東員町	—	—
菰野町	—	—
朝日町	—	—
川越町	—	—
明和町	—	—
大台町	—	—
度会町	—	—
大紀町	—	—
南伊勢町	—	—



令和4年1月~12月の三重県の人口10万人当たりの交通事故死者数は3.44人で、全国順位は7位となっています。

県内では、尾鷲市等で多くなっていますが、実数が少ないため、年により大きく変動することがあります。一方、南伊勢町、大紀町等13市町ではゼロとなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：警察庁「警察白書」
 三重県市町：三重県警察本部「三重の交通事故」
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

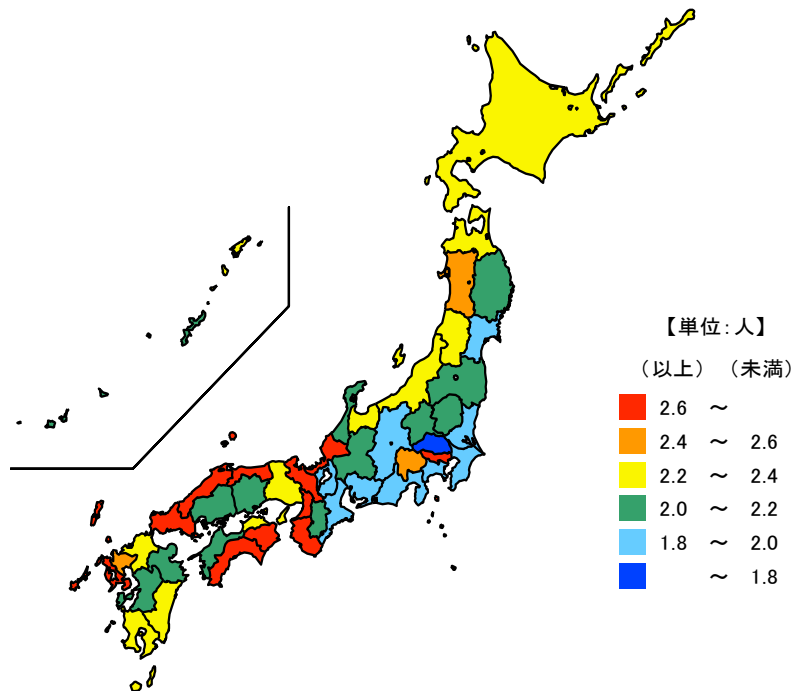
【算出方法】 死者数÷総人口×100,000

● 警察官数(人口千人当たり)

令和4年4月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.31	
東 京 都	3.40	1
高 知 県	2.85	2
京 都 府	2.81	3
和 歌 山 県	2.79	4
福 井 県	2.77	5
三 重 県	1.97	39
宮 城 県	1.92	43
茨 城 県	1.91	44
神 奈 川 県	1.89	45
滋 賀 県	1.87	46
埼 玉 県	1.75	47



令和4年4月1日現在の三重県の人口千人当たりの警察官数は1.97人で、全国順位は39位となっています。

東京都は、警察官の実数が最も多く（約4万8千人）、人口千人当たりの警察官数も全国1位となっています。

【資料出所】

警察官数：総務省「地方公共団体定員管理調査」

総人口：総務省統計局「人口推計」

【算出方法】

警察官数 ÷ 総人口 × 1,000

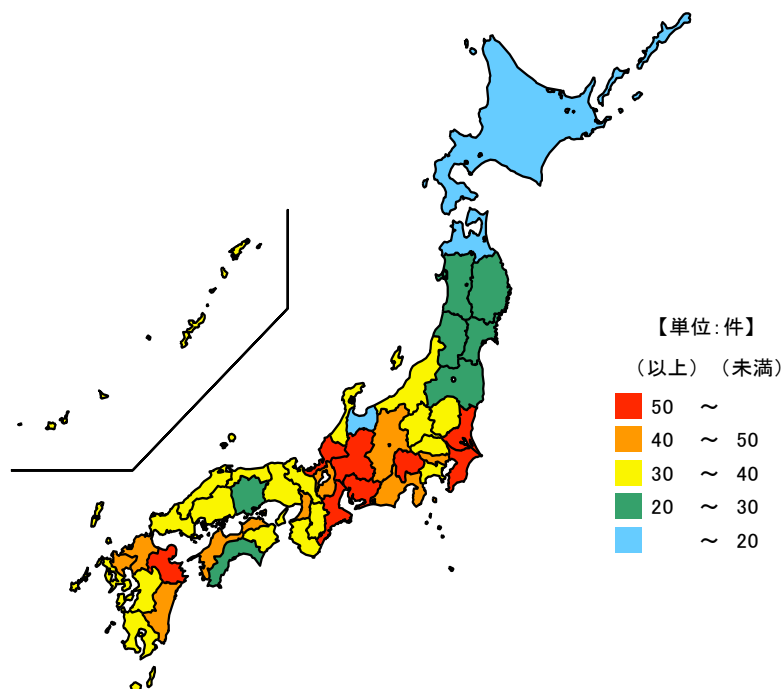
112 公害苦情件数（典型7公害）

● 公害苦情件数(典型7公害)(人口10万人当たり)

令和4年度

単位：件

都道府県	値	順位
全 国	40.6	
愛 知 県	60.3	1
岐 阜 県	58.4	2
茨 城 県	57.9	3
三 重 県	57.5	4
千 葉 県	56.8	5
岩 手 県	23.3	43
福 島 県	21.5	44
北 海 道	18.2	45
青 森 県	14.6	46
富 山 県	14.4	47



令和4年度の三重県の人口10万人当たりの公害苦情件数（典型7公害）は57.5件で、全国順位は4位となっています。

【資料出所】

公害等調整委員会「公害苦情調査」
総務省統計局「人口推計」

【算出方法】

件数÷総人口×100,000

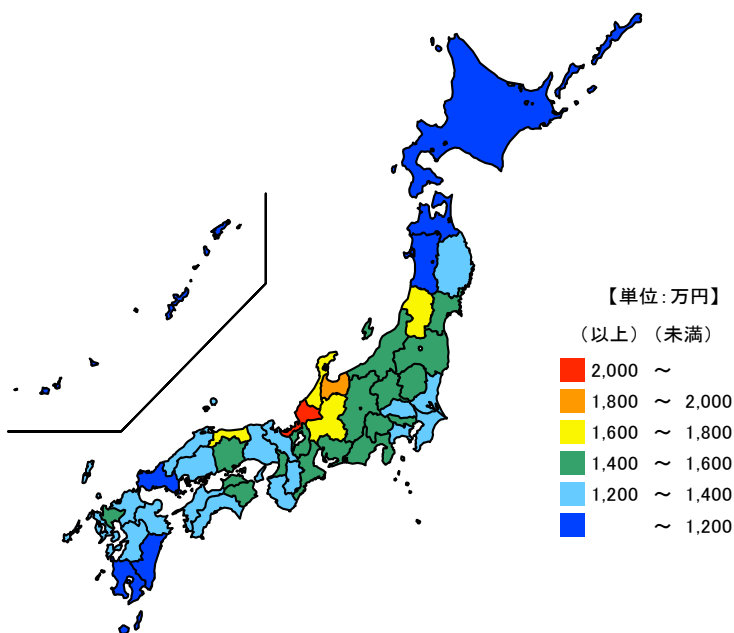
【備考】

※典型7公害:大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、地盤沈下、悪臭

● 民間生命保険の個人保険保有契約保険金額(1世帯当たり) 令和5年3月31日

単位：万円

都道府県	値	順位
全 国	1,358.3	
福 井 県	2,136.3	1
富 山 県	1,893.2	2
山 形 県	1,706.0	3
石 川 県	1,643.4	4
鳥 取 県	1,624.3	5
三 重 県	1,439.3	20
青 森 県	1,162.3	43
鹿 児 島 県	1,094.5	44
宮 崎 県	1,064.8	45
北 海 道	936.3	46
沖 縄 県	833.5	47



令和5年3月31日現在の三重県の1世帯当たりの民間生命保険の個人保険の保有契約保険金額は1,439万3千円で、全国順位は20位となっています。

福井県、富山県、石川県と北陸地方の各県が上位を占めています。

【資料出所】

一般社団法人生命保険協会「生命保険の動向」